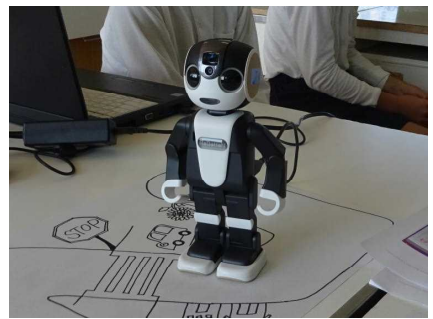




【プログラミング学習】

本年度から小学校で必修になったプログラミング教育を、本校でも浅口市教育委員会やICT支援員さんと連携しながら進めています。この教育は、子どもたちに「順序立てて考え、試行錯誤し、物事を解決する力」を育てるとても大切なものです。先日は、5年生が、プログラミング教育用に開発された「ロボホン」というロボット教材を使って学習しました。パソコンで「直進」「止まれ」「左右の方向転換」等の命令を入力し、地図上の道路をゴールに向かってロボットを進ませる活動に取り組みました。グループで考えを出し合い、試行錯誤しながら、どの児童も大変興味をもって取り組んでいました。このロボットは、命令すれば、踊ったり逆立ちをしたりすることもできる優れたものです。



【授業研究(4年生)】

新学習指導要領がスタートし、全国のどの小学校でも「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を行っているところですが、本校ではそれに加えて、算数科を中心に児童の学習面の課題を分析し、すべての児童にとって分かりやすい授業づくりについて研究しています。先日は、岡山県総合教育センター教育支援部指導主事の山根 亮先生と浅口市教育委員会学校教育課指導主事の信清亜希子先生をお招きして、4年生の「垂直、平行と四角形」の授業を全教員で参観しました。その後、授業展開や準備物、板書や発問、授業の分かりやすさ等について協議し、お二人の先生から多くの指導や助言をいただきました。今後も授業研究を計画的に実施して、分かりやすい授業づくりを追究していきます。

